

大 夢 (だいむ)

上野原西中学校 学校通信 第8号

令和3年11月26日(金)

文責 校長 梶原 満

TEL 62-3703



3年 教達検

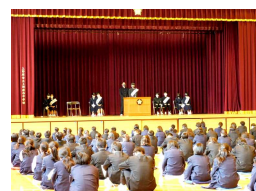


芸術鑑賞(寄席芸能)

学校生活の様子 (11月)



生徒会役員選挙(選挙活動・立会演説会)



やまなし道徳教育研究推進事業指定校「公開研究会」実施

これまでもお伝えしてきたように、本校は山梨県教育委員会より「道徳教育研究推進事業」の研究指定を受けました。3年目の今年が最終年度で、研究や実践の集大成となります。

その一環として11月8日(月)に公開研究会(拡大校内研)を実施し、本校の取組の様子を地域に公開、発信しました。感染状況も落ち着いている中で、県教育委員会・県道徳教育協議会・市教育委員会の方々、更に地域の小中学校の道徳教育担当の先生や高校の先生など、県内各方面からご参加をいただきました。感染症対策を十分に意識しながら、「おもてなし」の気持ちで全校一丸となって、参加者を迎える準備や環境整備も進めてきました。会場も密集状態を避けるため、2つの会場に分けて実施しました。体育館では1年A組、また、3階多目的ホールでは2年A組が道徳科の授業を行い、その後は各会場で授業についての研究会を開きました。

研究テーマは「思いやりの心を持ち、互いに高め合う生徒の育成」です。「考え、議論する道徳」の授業を実現するために、ICT端末の効果的な活用方法や教師から生徒への発問内容などについて、これまでに職員間で何度も検討しました。生徒たちは友だちの意見を聞いて気づいたり、自分に置き換えたりして、意欲的に授業に参加していました。道徳科の授業では、教師と生徒が一緒に考えるという特徴があり、その中で「テーマ」に迫っていくことになります。

研究会終了後、参加者からは「授業・研究会も、学校の様子も大変良かった」「先生と生徒がICTを効果的に活用していて参考になった」などの感想をいただきました。また、来賓や指導主事の方々からも「とにかく素晴らしかった。生徒も先生方も一丸となって取り組んできた成果が十分に示された公開研究会でした」という言葉で、上野原西中全体を褒めていただきました。

この貴重な機会を生かし、生徒の健やかな成長のために、今後も職員一同、真摯な姿勢で教育活動を進めます。ご指導やご協力をいただいた関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。



西中生の「伝統的な習慣」

～ 大切にしたい本校独自の習慣 ～

- その１ 校内放送のチャイムが鳴ると、生徒は休み時間中でも部活動中でも、一斉にその場に座り動きを止め、放送に耳を傾けます。（長年続いていて、防災の点でも大変重要です）
- その２ 15 分間の昼休みを有効活用。グラウンドでは毎日多くの生徒が和やかな雰囲気です。運動をしています。校舎内ではピアノを弾いたり、読書をしたりして過ごしています。

ちよつといい話

～ 「心が育っている」と感じる、嬉しいできごと ～

- その１ 本校校職員が、屋外の作業をしていると、校舎から生徒が「いつもありがとうございます」「お疲れ様です」という感謝の声。また、感染症対策の一環で、職員が毎朝玄関で健康チェックをしている姿を見て、生徒から「毎朝ありがとうございます」との声。
- その２ 地域の方々から、こんな話を聞きました。「校長先生、西中の生徒さんはよく挨拶してくれますよ」「いい生徒さんですね」

* こうした出来事を励みに、今後も品性や地域や学校を大切にすることを育んでいきます。

「生徒会役員選挙」

～ 令和４年度の西中の新しいリーダー ～

11 月 18 日（木）、選挙管理委員会が中心になって「令和４年度生徒会役員選挙（立会演説会・投票）」を行いました。立会演説会は体育館、投票は学年ごとに会場を分散して実施しました。

それまでの約 1 週間、各候補者はクラスの仲間たちから心強い支援を受け、呼びかけや学級訪問など懸命に選挙活動を展開してきました。朝の登校時は、校門周辺に各陣営が立ち並び、生徒一人一人に支持を訴えていました。候補者のポスターもしっかりと掲示されていました。

短い取組期間ではありましたが、演説会での各候補者の演説も大変立派でした。また、その後の投票では、生徒たちは緊張しながらも、真剣な表情で投票に臨んでいたのが印象的です。

新生徒会役員は、すべての顔ぶれが正式に決定次第お知らせします。

校長室レポート

～ 「県民の日」山梨県誕生 150 年 ～

11 月 20 日（土）は「県民の日」でした。明治 4 年（1871 年）、大政奉還や廃藩置県などがあった当時、それまでの甲府県が「山梨県」に改められた日です。現在の人口は約 805,000 人です。全国 1 位を誇るものは、健康長寿年齢・日照時間・人口あたりの図書館数・モモやブドウといった果物などです。校長室にも「山梨教育百年史」などの書籍が保管されています。

山梨に住む私たちは、改めて郷土について学び、関心を更に高められると良いですね。